

平成25年度函南町一般会計、各特別会計（上水道事業特別会計を除く。）
歳入歳出決算審査意見書

函南町監査委員 石 井 生 夫

函南町監査委員 高 橋 好 彦

1 審査の対象

平成25年度函南町一般会計歳入歳出決算、各特別会計歳入歳出決算

平成25年度函南町一般会計

平成25年度函南町土地取得特別会計

平成25年度函南町国民健康保険特別会計

平成25年度函南町後期高齢者医療特別会計

平成25年度函南町介護保険特別会計

平成25年度函南町下水道事業特別会計

平成25年度函南町農業集落排水事業特別会計

平成25年度函南町畑、丹那簡易水道特別会計

平成25年度函南町田代、軽井沢、丹那地区簡易水道特別会計

平成25年度函南町東部簡易水道特別会計

平成25年度函南町平井財産区特別会計

平成25年度函南町上沢財産区特別会計

2 審査依頼文書受理日

平成26年8月6日

3 審査実施年月日

平成26年8月7日～15日

4 審査の方法

- (1) 函南町長から審査に付された、平成25年度函南町各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、会計事務処理が適正になされていたかどうか内容を審査し、諸帳簿及び証拠書類との照合を行った。
- (2) 予算の執行が関係法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されたかどうかについて審査を行った。

5 審査の結果

平成25年度函南町一般会計及び各特別会計（上水道事業特別会計を除く。）の決算について、その内容を審査した結果、諸帳簿、証拠書類等の内容及び予算の執行状況はおおむね適正に処理されており、財産に関する調書における公有財産、債権、基金については、年度中の増減並びに年度末現在高が関係記録台帳、書類及び証券と附合していることを認めた。また、歳入歳出決算書、決算参考資料、決算監査調書等から監査項目の抽出を行い、審査項目とした。以上のように監査を実施した結果、その合規性及び有効性を確かめ、おおむね適正に執行されていることを認めた。

(1) 収入額の確保

一般会計の収入未済額は1,130,476,375円で、前年度と比べて311,114,160円(27.5%)の減額となった。また、一般会計及び特別会計を含めた収入未済額は1,740,303,963円で前年度と比べて360,809,895円(20.7%)の減額となった。主な要因としては町税が86,382,308円、国庫支出金が86,378,900円、町債が121,000,000円それぞれ減額したためである。

町税においては、収納率が向上しており、特別土地保有税を除き、各税ともに収入未済額は減額となり状況は改善されている。しかし、滞納分を含めると金額自体は多額となっているので、効果的かつ効率的な徴収対策を実施するなど、収入未済額の解消、負担の公平性の確保のため一層の努力を望むものである。

また、不納欠損額は50,746,445円で、前年度と比べて184,467,072円(78.4%)減と大幅に減額となり、内訳は、町税が50,741,445円、駐車場使用料が5,000円であった。

起債については、一般会計の発行額が1,140,400,000円で、それに対し、元金償還額は1,027,211,809円であったため、113,189,191円の増額となった。特別会計の発行額は128,100,000円で、それに対し、元金償還金は351,882,000円であったため、223,782,000円の減額となった。今後、上下水道事業の維持補修等継続的な経費の増加が見込まれるため、起債額のあり方については、慎重に取り扱うべきものとする。

(2) 各課の審査項目

各課で平成25年度に施行した事業の中から、新規事業、前年度事業との比較において変化があったもの及び事業内容の詳細な確認が必要なものなどを抽出して書面での審査を実施した。共通事項として収入未済額、不用額及び不納欠損額、負担金、委託事業維持補修、建設土木工事についての監査も実施した。審査項目については、おおむね適正に執行されている。

各事業については、少額の補助金や交付先が限定されているもの、また、高額なOA機器使用料など事業効果の更なる検証が必要である事業も見受けられるので、各事業の執行に当っては、より効率的、効果的に推進されることを望む。

6 会計別決算の概要

(1) 一般会計

ア 歳入

一般会計歳入決算額は12,768,192,026円で、前年度と比べて619,226,802円(5.1%)の増額となった。(別表第1) なお、歳入の40.5%を占める町税は5,166,145,369円で前年度と比べて218,442,947円(4.4%)の増額となった。

収納率は91.5%で、前年度と比べて3.6ポイント増加となり、不納欠損額は、50,746,445円で、平成24年度に固定資産税の大型の滞納案件を不納欠損処分したことにより、前年度と比べて184,467,072円(72.9%)減額となった。(別表第2)

自主財源と依存財源の構成比の推移をみると次の表のとおり、自主財源割合は53.9%で前年度に比べ2.0ポイント減少した。

区 分	平成25年度		平成24年度	
	決算額(千円)	構成比	決算額(千円)	構成比
自主財源	6,882,055	53.9	6,788,786	55.9
依存財源	5,886,137	46.1	5,360,179	44.1
計	12,768,192	100.0	12,148,965	100.0

イ 歳出

一般会計歳出決算額は12,056,912,273円で、前年度と比べて496,975,931円(4.3%)の増額となった。(別表第1)

不用額は411,155,727円で、前年度と比べて174,919,069円(74.0%)の増額となった。(別表第3)

歳出財源構成について、経常的経費、投資的経費及びその他経費を前年度と対比すると次の表のとおり、経常的経費が1.6ポイント、投資的経費が0.6ポイントそれぞれ減少し、その他経費は2.2ポイント増加した。

人件費は1,967,512千円で、前年度と比べて143,751千円(7.9%)の増額となった。この増額の主な要因は、非常勤職員の賃金を物件費から人件費に計上替えしたことと選挙に係る委員等の報酬や職員の時間外手当が増額となったためである。

区 分		平成25年度		平成24年度	
		決算額(千円)	構成比(%)	決算額(千円)	構成比(%)
経常的経費	人件費	1,967,512	16.3	1,823,761	15.8
	扶助費	1,771,395	14.7	1,740,159	15.0
	公債費	1,169,522	9.7	1,177,494	10.2
	その他	2,786,061	23.1	2,816,876	24.4
	小計	7,694,490	63.8	7,558,290	65.4
投資的経費		2,233,079	18.5	2,213,715	19.1
その他経費		2,129,343	17.7	1,787,931	15.5
合 計		12,056,912	100.0	11,559,936	100.0

ウ 経営状況

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は711,279,753円で、翌年度に繰り越すべき財源を控除し、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、125,520,871円の黒字であった。そして、実質的な黒字要因である財政調整基金積立金を加算し、赤字要因である財政調整基金取崩し額を差し引いた実質単年度収支は、211,575,336円の黒字であった。

地方公共団体の財政力を示す財政力指数（3か年平均）は0.75で、前年度より0.01ポイント減少し、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は85.3%で、1.0ポイント増加した。一方、財政負担の状況を示す実質公債費比率（3か年平均）は、7.4%で前年度より0.8ポイント減少した。

このように実質公債費比率は前年度と比較して下がっているものの、財政力指数は過去5年間の推移をみると平成20年度より徐々に減少し、経常収支比率は平成20年度からは80%以上となり、依然85%前後で推移している。国の経済対策による地方での景気回復はこれから変化が現れると思われるが、この経営状況は、今後も増々厳しいものとなることが予想されるので、経済状況の推移を注意深く見守り、経営の安定に努める必要がある。

区 分 年 度	財政力指数 $\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$		経常収支比率 $\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源}}$		実質公債費比率 地方公共団体の財政の健全化に関する法律より算出	
	数値	増減	数値	増減	数値	増減
平成25年度	0.75	△0.01	85.3%	1.0	7.4%	△0.8
平成24年度	0.76	△0.02	84.3%	△2.1	8.2%	△0.7
静岡県市町 平均	0.87	H23～25 市町平均	83.7%	H25市町 平均	9.1%	H23～25市 町平均

(2) 土地取得特別会計ほか10特別会計（上水道事業特別会計を除く。）

ア 歳入

土地取得特別会計ほか10の特別会計の歳入決算額は8,607,807,279円で、前年度と比べて56,780,931円（0.7%）の増額となった。（別表第1）この増額の主な要因は、上沢財産区特別会計の新設及び国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、東部簡易水道特別会計が増額となったためである。

収入未済額は609,827,588円で、前年度と比べて49,695,735円（7.5%）の減額となった。（別表第2）この減額の主な要因は、国民健康保険税滞納分が減額となったためである。

不納欠損額は62,008,158円で、前年度と比べて655,910円（1.0%）の減額となった。

収納率は92.8%で、前年度より0.6ポイントの増加となった。（別表第2）

イ 歳出

土地取得特別会計ほか10の特別会計の歳出決算額は8,359,738,784円で、前年と比べて15,182,449円（0.2%）の減額となった。（別表第3）この減額の主な要因は、土地取得特別会計、下水道事業特別会計が減額となったためである。

ウ 経営状況

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は248,068,495円で、前年度と比べて71,963,380円（40.86%）の増額となった。この増額の主な要因は、介護保険特別会計及び下水道事業特別会計の形式収支が増額となったためである。

7 基金の運用状況

財政調整基金ほか21の基金の運用状況は、利子元加積立金1,754,062円、新規積立金762,448,928円、取崩し額523,444,400円、年度末基金の総額は3,827,455,881円で、年度当初基準額と比べて240,758,590円（6.7%）の増額となった。新規積立の主なものは財政調整基金、町立学校建設基金のほか、平成25年度に新たに創設された緊急地震・津波対策基金であった。取崩しの主なものは財政調整基金、運動公園建設基金、町立学校建設基金、廃棄物処理場建設基金、図書館建設基金であった。（別表4）

8 地方債現在高の状況（一般会計）

地方債発行額は1,140,400,000円、償還額は元金1,027,210,809円で平成25年度末現在高は10,765,836,077円となり、前年度末と比べて113,189,191円（1.1%）の増額となった。平成25年度に発行した主なものは学校教育施設等整備事業債、（旧）緊急防災・減災事業債、臨時財政対策債であった。（別表第5）

9 合算の決算状況

一般会計及び上水道事業特別会計を含む12の特別会計の合算から他会計繰入金・繰出金等を除いた歳入総額は20,792,913,353円で、前年度と比べて693,691,133円（3.5%）の増額となり、合算の歳出総額は19,984,243,514円で、前年度と比べて488,204,048円（2.5%）の増額となった。また、その差引額は808,669,839円で、前年度比205,487,085円（34.1%）の増額となった。（別表第6）

区 分		平成25年度	平成24年度	比 較	対 比
一般会計		歳入 12,768,192,026	12,148,965,224	619,226,802	105.1
		歳出 12,056,912,273	11,559,936,342	496,975,931	104.3
特 別 会 計	土地取得	歳入 0	135,324,555	△ 135,324,555	皆減
		歳出 0	135,324,555	△ 135,324,555	皆減
	国民健康保険	歳入 4,624,208,730	4,502,132,133	122,076,597	102.7
		歳出 4,493,774,366	4,393,031,617	100,742,749	102.3
	後期高齢者	歳入 332,343,562	322,365,705	9,977,857	103.1
		歳出 331,512,562	313,404,905	18,107,657	105.8
	介護保険	歳入 2,495,583,351	2,423,710,741	71,872,610	103.0
		歳出 2,431,392,345	2,399,959,410	31,432,935	101.3
	下水道事業	歳入 974,474,890	1,002,509,841	△ 28,034,951	97.2
		歳出 946,590,716	990,601,299	△ 44,010,583	95.6
	農業集落排水事業	歳入 8,049,872	7,073,771	976,101	113.8
		歳出 7,833,501	6,798,229	1,035,272	115.2
	畑、丹那簡易水道	歳入 7,811,846	7,936,693	△ 124,847	98.4
		歳出 6,618,205	6,601,392	16,813	100.3
	田代、軽井沢、 丹那地区簡易水道	歳入 13,051,775	14,076,626	△ 1,024,851	92.7
		歳出 10,019,830	12,135,201	△ 2,115,371	82.6
	東部簡易水道	歳入 141,433,567	134,412,166	7,021,401	105.2
		歳出 121,147,573	115,580,508	5,567,065	104.8
	平井財産区	歳入 1,373,758	1,484,117	△ 110,359	92.6
		歳出 1,373,758	1,484,117	△ 110,359	92.6
上沢財産区	歳入 9,475,928	-	9,475,928	皆増	
	歳出 9,475,928	-	9,475,928	皆増	
小 計	歳入 8,607,807,279	8,551,026,348	56,780,931	100.7	
	歳出 8,359,738,784	8,374,921,233	△ 15,182,449	99.8	
計	歳入 21,375,999,305	20,699,991,572	676,007,733	103.3	
	歳出 20,416,651,057	19,934,857,575	481,793,482	102.4	
上水道事業特別会計	歳入 506,169,308	525,341,007	△ 19,171,699	96.4	
	歳出 656,857,717	659,023,250	△ 2,165,533	99.7	
合 計	歳入 21,882,168,613	21,225,332,579	656,836,034	103.1	
	歳出 21,073,508,774	20,593,880,825	479,627,949	102.3	

別表第2		歳入状況						
		(単位：円・%)						
区分		調定額	収入額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	
一般会計	25年度	13,949,300,110	12,768,192,026	114,736	50,746,445	1,130,476,375	91.5	
	24年度	13,825,672,080	12,148,965,224	97,196	235,213,517	1,441,590,535	87.9	
特別会計	土地取得	25年度	0	0	0	0	0	-
		24年度	135,324,555	135,324,555	0	0	0	100.0
	国民健康保険	25年度	5,180,083,438	4,624,208,730	695,200	49,982,986	506,586,922	89.3
		24年度	5,111,172,825	4,502,132,133	305,500	52,755,671	556,590,521	88.1
	後期高齢者	25年度	338,126,562	332,343,562	142,000	1,279,300	4,645,700	98.3
		24年度	327,671,105	322,365,705	81,300	801,500	4,585,200	98.4
	介護保険	25年度	2,518,611,623	2,495,583,351	238,252	5,656,972	17,609,552	99.1
		24年度	2,445,991,075	2,423,710,741	180,903	6,411,181	16,050,056	99.1
	下水道事業	25年度	1,014,309,716	974,474,890	27,690	1,544,830	38,317,686	96.1
		24年度	1,041,906,663	1,002,509,841	2,190	1,784,746	37,614,266	96.2
	農業集落排水事業	25年度	8,049,872	8,049,872	0	0	0	100.0
		24年度	7,073,771	7,073,771	0	0	0	100.0
	畑、丹那簡易水道	25年度	8,888,416	7,811,846	0	31,500	1,045,070	87.9
		24年度	8,915,413	7,936,693	0	31,500	947,220	89.0
	田代、軽井沢、丹那地区簡易水道	25年度	14,097,215	13,051,775	0	93,740	951,700	92.6
		24年度	15,116,056	14,076,626	0	90,740	948,690	93.1
	東部簡易水道	25年度	185,502,355	141,433,567	21,000	3,418,830	40,670,958	76.2
		24年度	177,975,666	134,412,166	12,600	788,730	42,787,370	75.5
	平井財産区	25年度	1,373,758	1,373,758	0	0	0	100.0
		24年度	1,484,117	1,484,117	0	0	0	100.0
上沢財産区	25年度	9,475,928	9,475,928	0	0	0	100.0	
	24年度	-	-	-	-	-	-	
小計	25年度	9,278,518,883	8,607,807,279	1,124,142	62,008,158	609,827,588	92.8	
	24年度	9,272,631,246	8,551,026,348	582,493	62,664,068	659,523,323	92.2	
合計	25年度	23,227,818,993	21,375,999,305	1,238,878	112,754,603	1,740,303,963	92.0	
	24年度	23,098,303,326	20,699,991,572	679,689	297,877,585	2,101,113,858	89.6	
合計前年対比		129,515,667	676,007,733	559,189	△ 185,122,982	△ 360,809,895	2.4	
合計前年比率		100.6	103.3	182.3	37.9	82.8	102.7	

歳出状況

(単位：円・%)

区 分		予算額	支出済額	執行率	翌年度繰越額	不用額	
一般会計	25年度	13,050,468,000	12,056,912,273	92.4	582,400,000	411,155,727	
	24年度	12,606,641,000	11,559,936,342	91.7	810,468,000	236,236,658	
特 別 会 計	土地取得	25年度	24,000,000	0	-	0	24,000,000
		24年度	135,325,000	135,324,555	100.0	0	445
	国民健康保険	25年度	4,587,897,000	4,493,774,366	97.9	0	94,122,634
		24年度	4,535,065,000	4,393,031,617	96.9	0	142,033,383
	後期高齢者	25年度	333,705,000	331,512,562	99.3	0	2,192,438
		24年度	324,279,000	313,404,905	96.6	0	10,874,095
	介護保険	25年度	2,544,792,000	2,431,392,345	95.5	0	113,399,655
		24年度	2,500,270,000	2,399,959,410	96.0	0	100,310,590
	下水道事業	25年度	968,567,000	946,590,716	97.7	0	21,976,284
		24年度	997,084,000	990,601,299	99.3	0	6,482,701
	農業集落排水事業	25年度	7,948,000	7,833,501	98.6	0	114,499
		24年度	6,967,000	6,798,229	97.6	0	168,771
	畑、丹那簡易水道	25年度	7,225,000	6,618,205	91.6	0	606,795
		24年度	7,464,000	6,601,392	88.4	0	862,608
	田代、軽井 沢、丹那地区 簡易水道	25年度	12,841,000	10,019,830	78.0	0	2,821,170
		24年度	13,960,000	12,135,201	86.9	0	1,824,799
	東部簡易水道	25年度	135,831,000	121,147,573	89.2	0	14,683,427
		24年度	130,773,000	115,580,508	88.4	0	15,192,492
	平井財産区	25年度	1,470,000	1,373,758	93.5	0	96,242
		24年度	1,487,000	1,484,117	99.8	0	2,883
上沢財産区	25年度	9,477,000	9,475,928	100.0	0	1,072	
	24年度	-	-	-	-	-	
小 計	25年度	8,633,753,000	8,359,738,784	96.8	0	276,205,582	
	24年度	8,652,674,000	8,374,921,233	96.8	0	288,626,862	
合 計	25年度	21,684,221,000	20,416,651,057	94.2	582,400,000	687,361,309	
	24年度	21,259,315,000	19,934,857,575	93.8	810,468,000	524,863,520	
合計前年対比		424,906,000	481,793,482	0.4	△ 228,068,000	162,497,789	
合計前年比率		102.0	102.4	100.4	71.9	131.0	

基金の状況

(単位：円)

区分	年度当初基準額	元加積立	新規積立	取崩額	年度末基金額
財政調整基金	1,676,588,417	1,371,465	333,683,000	249,000,000	1,762,642,882
減債基金	5,741,145	0	0	0	5,741,145
町営住宅建設基金	131,939,779	0	4,000,000	0	135,939,779
運動公園建設基金	120,670,025	0	0	40,000,000	80,670,025
都市計画事業基金	279,032	69	0	0	279,101
都市基盤施設整備基金	5,000,000	0	5,000,000	0	10,000,000
町立学校建設基金	374,469,179	15,000	150,000,000	63,500,000	460,984,179
廃棄物処理場建設基金	112,499,404	0	50,000,000	50,000,000	112,499,404
老人福祉基金	22,908,549	0	0	0	22,908,549
生涯学習基金	562	0	0	0	562
緑と水のふるさと基金	3,246,082	0	0	0	3,246,082
図書館建設基金	101,354,842	100,170	0	37,900,000	63,555,012
緊急地震・津波対策基金	0	0	163,000,000	28,659,000	134,341,000
静岡県収入証紙購入基金	2,000,000	0	0	0	2,000,000
一般会計 計	2,556,697,016	1,486,704	705,683,000	469,059,000	2,794,807,720
土地開発基金	403,066,619	0	0	0	403,066,619
平井財産区基金	182,790,318	267,358	0	1,106,400	181,951,276
上沢財産区基金	0	0	9,475,928	0	9,475,928
国保給付等支払準備基金	120,338,223		32,000,000	30,000,000	122,338,223
介護保険基金	135,206,180	0	0	13,279,000	121,927,180
畑・丹那簡水基金	22,582,609	0	1,236,000	0	23,818,609
田代・軽井沢・丹那地区簡水基金	26,938,857	0	942,000	0	27,880,857
東部簡水基金	139,077,469	0	13,112,000	10,000,000	142,189,469
特別会計 計	1,030,000,275	267,358	56,765,928	54,385,400	1,032,648,161
合計	3,586,697,291	1,754,062	762,448,928	523,444,400	3,827,455,881

地方債現在高の状況

(単位：円)

区 分	24年度末 現在高	25年度 発行高	平成25年度償還額		25年度末 現在高
			元 金	利 子	
公共事業等債	654,461,560	100,100,000	11,727,265	7,716,811	742,834,295
一般単独事業債	1,881,577,954	76,600,000	320,876,406	31,517,297	1,637,301,548
学校教育施設等整備 事業債	769,350,937	104,600,000	53,898,218	12,569,071	820,052,719
災害復旧事業債	9,886,841	0	2,416,583	139,275	7,470,258
一般廃棄物処理事業債	304,144,093	0	185,784,399	4,983,855	118,359,694
一般補助施設整備等 事業債	120,400,000	0	0	1,565,200	120,400,000
厚生福祉施設整備事業債	115,379,977	0	32,584,701	3,280,489	82,795,276
社会福祉施設整備事 業債	277,104,116	0	22,400,666	2,807,415	254,703,450
財源対策債	958,462,275	79,800,000	95,878,389	13,203,112	942,383,886
(旧)緊急防災・減災 事業債	0	179,300,000	0	137,545	179,300,000
県貸付金(災害援護資 金貸付金含む)	160,400,000	0	34,998,000	2,077,512	125,402,000
減税補てん債	384,870,653	0	61,273,573	5,393,051	323,597,080
臨時税収補てん債	34,175,246	0	6,552,497	683,459	27,622,749
臨時財政対策債	4,782,833,234	600,000,000	178,860,112	55,068,935	5,203,973,122
施設整備事業債(一 般財源化分)	199,600,000		19,960,000	1,167,660	179,640,000
合 計	10,652,646,886	1,140,400,000	1,027,210,809	142,310,687	10,765,836,077

合算実歳入・歳出額表

(単位：円・%)

区 分	歳入			歳出			G差引額(C-F)	
	A歳入決算額	B他会計繰入金等	C差引歳入額(A-B)	D歳出決算額	E他会計繰出金等	F差引歳出額(D-E)		
一般会計	12,768,192,026	16,537,568	12,751,654,458	12,056,912,273	1,072,727,692	10,984,184,581	1,767,469,877	
特 別 会 計	土地取得	0	0	0	0	0	0	
	国民健康保険	4,624,208,730	160,326,230	4,463,882,500	4,493,774,366	0	4,493,774,366	△ 29,891,866
	後期高齢者	332,343,562	49,007,462	283,336,100	331,512,562	0	331,512,562	△ 48,176,462
	介護保険	2,495,583,351	366,126,000	2,129,457,351	2,431,392,345	15,537,568	2,415,854,777	△ 286,397,426
	下水道事業	974,474,890	490,847,000	483,627,890	946,590,716	0	946,590,716	△ 462,962,826
	農業集落排水事業	8,049,872	6,421,000	1,628,872	7,833,501	0	7,833,501	△ 6,204,629
	畑、丹那簡易水道	7,811,846	0	7,811,846	6,618,205	0	6,618,205	1,193,641
	田代、軽井沢、 丹那地区簡易水道	13,051,775	0	13,051,775	10,019,830	0	10,019,830	3,031,945
	東部簡易水道	141,433,567	0	141,433,567	121,147,573	0	121,147,573	20,285,994
	平井財産区	1,373,758	0	1,373,758	1,373,758	1,000,000	373,758	1,000,000
	上沢財産区	9,475,928	0	9,475,928	9,475,928	0	9,475,928	0
小 計	8,607,807,279	1,072,727,692	7,535,079,587	8,359,738,784	16,537,568	8,343,201,216	△ 808,121,629	
計	21,375,999,305	1,089,265,260	20,286,734,045	20,416,651,057	1,089,265,260	19,327,385,797	959,348,248	
上水道事業特別会計	506,179,308	0	506,179,308	656,857,717	0	656,857,717	△ 150,678,409	
合 計	21,882,178,613	1,089,265,260	20,792,913,353	21,073,508,774	1,089,265,260	19,984,243,514	808,669,839	
平成24年度合計	21,225,332,579	1,126,110,359	20,099,222,220	20,593,880,825	1,097,841,359	19,496,039,466	603,182,754	
前年対比(差額)	656,846,034	△ 36,845,099	693,691,133	479,627,949	△ 8,576,099	488,204,048	205,487,085	
前年対比(率)	3.1	△ 3.3	3.5	2.3	△ 0.8	2.5	34.1	

平成25年度函南町上水道事業特別会計決算審査意見書

函南町監査委員 石 井 生 夫

函南町監査委員 高 橋 好 彦

1 審査の対象

平成25年度函南町上水道事業特別会計決算
平成25年度函南町上水道事業特別会計

2 審査依頼文書受理日

平成26年8月6日

3 審査実施年月日

平成26年8月7日～15日

4 審査の方法

- (1) 函南町長から審査に付された平成25年度函南町上水道事業特別会計決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び貸借対照表について、会計事務処理が適正になされていたかどうか内容を審査し、諸帳簿及び証拠書類と照合した。
- (2) 予算の執行が関係法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されたかどうかについて審査した。

5 審査の結果

平成25年度函南町上水道事業特別会計の決算について、その内容を審査した結果、諸帳簿、証拠書類等の内容及び予算の執行状況はおおむね適正に処理されており、公有財産、債権については、年度中の増減並びに年度末現在高が関係記録台帳、書類及び証券と附合していることを認めた。しかしながら、次のとおり経営の改善や収入額の確保に努める必要がある。

(1) 経営成績

給水戸数は前年度と比較して68戸増加したが、給水人口は146人減少した。施設の効率性を判断する上で重要な指標となる施設利用率及び最大稼働率は、それぞれ前年を上回る数値であった。また、純利益においても、前年度と比べて約9,342千円(95%)の増額となった。この増加の主な要因は、過年度損益修正損が前年度と比べて20,656千円の減額となったためである。

有収率については、前年度比2.4ポイント減の72.9%となっている。この数値は全国平均より低い数値であり、水道事業の経営内容を判断する重要な指標の一つであるので、

主な原因と思われる漏水対策を講じるなどして有収率の向上に努められたい。

また、水は生命の維持に欠かせないものであり、安全な水を安定的に供給することが水道事業の役割と考えられるが、水道事業を取り巻く現況は、飲料専用水の購入等による水道需要の減少、食への安全意識の高揚、発生が予想される東海、東南海、南海連動型地震に備えたライフラインとしての水道施設の耐震化などの機能強化と老朽化した施設の更新など課題は山積している。事業着工には多額の費用が見込まれるので、今後も事業経営に当っては、一層の努力を講じながら、資金の確保と経費の削減を図り、安全で良質な水を安定供給されるよう望むものである。特に施設の更新については水道料金の改定も含め、実施計画を策定し中長期的に推進されたい。

(2) 収入額の確保

3月末日現在の平成25年度水道料の収入額は410,912,740円で、前年度と比べて5,041,830円増額となり、収納率は90.4%で、前年度と比べて1.8ポイントの増加となった。(別表1)

営業未収金では、86,699,118円で、前年度と比べて1,434,753円(1.7%)の増額となった。

今後も収入未済額の解消に努めるとともに、初期段階での迅速な対応を強化し、収納率の向上に一層の努力を望むものである。

6 決算の概要

(1) 収益的収支(税込)

事業収益の決算額は478,989,308円で、前年度と比べて13,926,493円(2.8%)の減額となった。この減額の主な要因は、受託給水工事収益が減少したためである。

事業費用の決算額は454,525,378円で、前年度と比べて23,953,835円(5.0%)の減額となった。この減額の主な要因は、受託給水工事費及び過年度損益修正損が減少したためである。(別表2)

(2) 資本的収支(税込)

資本的収入の決算額は27,180,000円で、前年度と比べて5,245,206円(16.2%)の減額となった。この減額の主な要因は、工事分担金が減額したためである。(別表2)

資本的支出の決算額は202,332,339円で、前年度と比べて21,788,302円(12.1%)の増額となった。この増額の主な要因は、配水管布設替等の工事請負費が増額したためである。(別表2)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額175,152,339円は、消費税資本的収支調整額5,189,307円、損益勘定留保資金150,990,503円及び建設改良積立金18,972,529円で補填した。

(3) 経営状況(税抜)

総収益は456,334,623円で、前年度と比べて13,256,004円(2.8%)の減額となり、総費用は437,157,515円で、前年度と比べて22,597,959円(4.9%)の減額となった。

(別表3)

この結果、19,177,108円の純利益を計上する経営成績となった。これを前年度と比べると9,341,955円(95.0%)の増額となった。(別表3)

供給単価は前年度と比べて3銭減少し106円92銭に、給水原価は2円57銭増加し103円90銭となった。この供給単価と給水原価との関係により、計算されるのが料金回収率であり、前年度と比べて2.6ポイント減の102.9%となっているが、この数字が100%を超えていることで給水にかかる費用が、水道料金による収入以外の他の収入で賄われていることを意味している。(別表4)

総収支比率は104.4%で、前年度と比べて2.3ポイント増加し、経常収支比率は109.6%で前年度と比べて3.4ポイント増加し、営業収支比率は105.8%で、前年度と比べて9.2ポイント減少した。3比率とも100%以上となっていることで、支払能力及び経営の安定は維持されている。また、当該年度では過年度損益修正損の減少により純利益が増加しており、総収益利益率が2.1から4.2に増加している。(別表4)

(4) 剰余金

剰余金の処理については、当年度純利益19,177,108円と前年度繰越利益剰余金9,649,311円の合計額となる当年度未処分利益剰余金28,826,419円から減債積立金、建設改良積立金にそれぞれ10,000,000円積み立て、残額8,826,419円を次年度に繰り越すこととなっている。

収 納 状 況

別表 1

(単位：円)

区 分		調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)
上水道事業	24年度	642,984,850	525,341,007	22,933,760	94,410,083	85.3
特別会計	23年度	631,726,698	515,780,993	3,576,170	112,369,535	82.2

上水道事業特別会計総収益及び総費用の状況

別表 2 (税込)

(単位：円)

区 分		24年度	23年度	比較増減	
				金額	比率 (%)
収益的収支	事業収益	492,915,801	491,420,993	1,494,808	100.3
	事業費用	478,479,213	438,655,116	39,824,097	109.1
資本的収支	資本的収入	32,425,206	24,360,000	8,065,206	133.1
	資本的支出	180,544,037	204,119,057	△23,575,020	88.5

別表 3 (税抜)

区 分		24年度	23年度	比較増減	
				金額	比率 (%)
総収益	営業収益	468,973,334	466,174,592	2,798,742	100.6
	営業外収益	617,293	2,038,523	1,421,230	30.3
	特別利益	0	25,172	△25,172	0
	計	469,590,627	468,238,287	1,352,340	100.3
総費用	営業費用	415,789,256	392,803,053	22,986,203	105.9
	営業外費用	22,124,540	24,634,651	△2,510,111	89.8
	特別損失	21,841,678	3,405,876	18,435,802	641.3
	計	459,755,474	420,843,580	38,911,894	109.2
当年度純利益		9,835,153	47,394,707	△37,559,554	20.8

別表 4

区 分	算 式 等	24 年度	23 年度	22 年度	21 年度
総収支比率	総収益/総費用×100	102.1	111.3	112.7	110.0
経常収支比率	経常収益/経常費用×100	107.2	112.2	113.7	111.3
営業収支比率	(営業収益-受託工事収益/営業費用-受託工事費用)×100	115.0	121.0	123.4	121.7
総収益利益率	当年度純利益/総収益×100	2.1	10.1	11.3	9.1
1日最大配水量	(m ³)	16,593	17,445	17,186	16,638
1日平均配水量	(m ³)	14,955	15,008	14,978	15,022
1日配水能力	(m ³)	22,900	22,900	22,900	21,900
施設利用率(%)	1日平均配水量/配水能力×100	65.3	65.5	65.4	68.6
最大稼働率(%)	1日最大配水量/1日配水能力×100	72.5	76.2	75.0	76.0
負荷率(%)	1日平均配水量/1日最大配水量×100	90.1	86.0	87.2	90.3
年間総有収水量	(m ³)	4,077,692	4,131,241	4,201,537	4,123,130
年間総配水量	(m ³)	5,458,729	5,477,778	5,466,887	5,483,034
有収率(%)	年間総有収水量/年間総配水量×100	74.7	75.4	76.9	75.2
供給単価(円)	給水収益/年間総有収水量	106円95銭	106円73銭	106円22銭	106円63銭
給水原価(円)	費用合計/年間総有収水量	101円33銭	97円08銭	96円20銭	98円95銭
料金回収率(%)	供給単価/給水原価	105.5	109.9	110.4	107.8

平成25年度函南町定額の資金を運用するための基金の運用状況審査意見書

函南町監査委員 石 井 生 夫

函南町監査委員 高 橋 好 彦

1 審査の対象

函南町国民健康保険高額療養費貸付基金
函南町国民健康保険出産費資金貸付基金
(平成25年度函南町国民健康保険特別会計)
函南町静岡県収入証紙購入基金

2 審査依頼文書受理日

平成26年8月6日

3 審査実施年月日

平成26年8月7日～15日

4 審査の方法

函南町長から審査に付された定額の資金を運用するための基金の運用状況について審査をした。

5 審査の結果

平成25年度函南町国民健康保険高額療養費貸付基金、函南町国民健康保険出産費資金貸付基金、函南町静岡県収入証紙購入基金の決算についてその内容を審査した結果、基金の年度中の増減並びに年度末現在高が関係書類及び貸付基金台帳と符合していることを認めた。

6 運用状況

平成25年度函南町国民健康保険高額療養費貸付基金、函南町国民健康保険出産費資金貸付基金の定額の資金を運用するための基金、函南町静岡県収入証紙購入基金の運用状況については、年度内の運用がされておらず、函南町国民健康保険高額療養費貸付基金で1,500,000円、函南町国民健康保険出産費資金貸付基金で500,000円の取崩しを行った。

(別表第1)

別表第1

基金運用状況

区 分	高額療養費貸付基金	出産費資金貸付基金	収入証紙購入基金
前年度末現在高	2,000,000円	1,000,000円	2,000,000円
貸付金額	0円	0円	0円
償還金額	0円	0円	0円
取崩し金額	1,500,000円	500,000円	
決算年度末現在高	500,000円	500,000円	2,000,000円